

国際医療福祉大学大学院公開講座・乃木坂スクールのお知らせ

「地域連携コーディネーター養成講座」

～地域連携クリティカルパスと退院支援～

日本医療マネジメント学会認定「地域連携コーディネーター」申請中

2008年4月より、新たな地域医療計画がスタートしました。新たな地域医療計画では、4疾患（がん、脳卒中、糖尿病、急性心筋梗塞）ごとに医療連携ネットワークを構築することになっています。またその連携ツールとして、地域連携クリティカルパスがあげられています。

本講座では、地域連携クリティカルパスや退院支援・在宅医療における医療・介護連携の実践にかかわる諸問題を取り上げ、病院の連携業務に携わる方（医師、看護師、MSW、事務等）、ケアマネージャー、訪看ステーション、包括支援センター、保健所の方々とともに学んでいきたいと思っております。

本講座は、国際医療福祉大学大学院の公開講座「乃木坂スクール」の一環として毎週土曜日に、12回シリーズで開講いたします。第一回は4月11日（土）18：00に国際医療福祉大学東京青山キャンパスで行います。毎回、地域連携のエキスパートの講師の皆様方をゲストスピーカーにお呼びして受講生の皆様とともに地域連携について学びたいと思っております。また本講座は、遠隔地に在住の方でもインターネットを通じてごらんになることができますので、インターネット版もご利用ください。

さらに、本講座は日本医療マネジメント学会に現在、学会認定コースとして申請中です。本講座を修了しますと日本医療マネジメント学会認定「地域連携コーディネーター」の認定書をお渡しできる予定です。

地域で医療や福祉の連携の実務に携わる皆様方の受講をお待ちしています。

本講座のカリキュラム、受講申請の詳細は国際医療福祉大学大学院ホームページ「乃木坂スクール」よりご覧ください。

http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/nogizaka/2009_f/11.html